

「新幹線新駅周辺整備推進会議」について

1 趣旨・目的

九州新幹線の全線開業を見通し、今後新駅となる熊本駅及び新玉名駅（仮称）の周辺整備に関して、県都あるいは県北の陸の玄関口として十分な機能が発揮できるよう、県、熊本市及び玉名市との間で協議の場を設置。

2 会議の構成

「推進会議」は、副知事（議長）、副市長（副議長）及び助役（同）並びに各団体の関係部局長・課長他関係職員で構成。推進会議の中に、部局長・課長を中心とした「幹部会議」を置き、その下部に担当班長等を中心とした「班長会議」を設置。

3 会議の機能

- 推進会議：新駅周辺整備に係る具体案の審議及び成案の知事、市長への報告。
- ・ 幹部会議（推進会議の中に）：具体案の策定。
 - ・ 班長会議（幹部会議の下に）：幹部会議の下での調査・課題の整理等。

4 協議の内容

駅前広場や周辺道路その他新幹線の開業を見据えた基盤整備等について協議。熊本駅周辺整備については、平成9年の県市協定を基本にその後の状況の変化を踏まえ、協議。

5 先行開業駅関係の取組

既に開業している新八代駅及び新水俣駅については、新駅を活用した地域の振興を推進するため、県、八代市及び水俣市で構成する「新幹線新駅振興会議」を別途設置。

6 関係団体等との協議

JR九州及びその他の公共交通事業者等については、「幹部会議」を中心として、別途協議の場を設けるものとする。

7 会議経緯

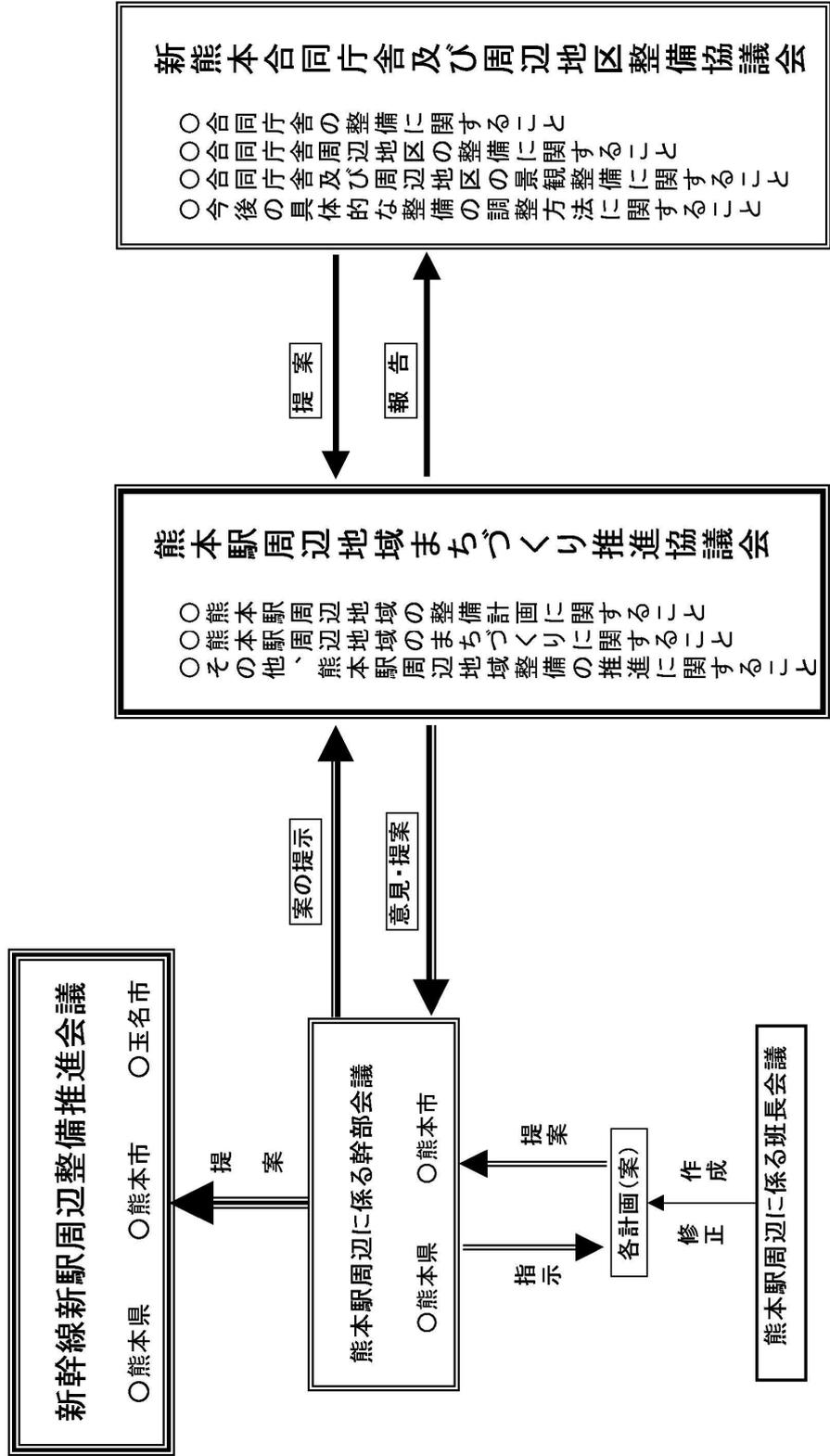
第1回推進会議；平成16年5月21日（金）

第2回幹部会議；平成16年6月23日（水）

第3回幹部会議；平成16年7月29日（木）

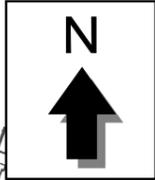
第4回幹部会議；平成16年9月 1日（水）

熊本駅周辺地域の整備計画検討フロー



新幹線新駅周辺整備推進会議検討課題図

九州新幹線整備事業



熊本駅周辺地域の将来ビジョンについて

熊本駅と空港等の交通アクセス改善対策

凡 例

- 検討対象地区
- 主な検討課題（熊本市）
- 主な検討課題（熊本県）
- 九州新幹線鹿児島ルート
- J R 鹿児島本線連続立体交差事業
- 都市計画道路
- アメニティ軸
- 歩行系ルート
- 親水空間
- 河 川
- 都市計画公園等
- 駅前広場
- 熊本合同庁舎建設予定地
- 東 A 地区市街地再開発事業予定区域
- 土地地区画整理事業区域

250m

